

2022 年度 活動報告書

にこっと

学生環境推進委員会

Student Environmental Promotion Committee

日本工業大学



Instagram

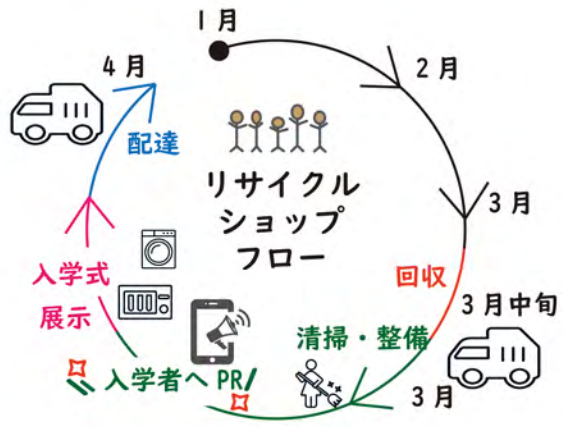


Twitter



リサイクルショップ

展示日 4/3 ~ 5
配達日 4/4 ~ 12



【学生の手で3R】

ごみを減らし、分別のルールを守って資源を有効活用し、資源循環型の社会を目指します。

私たち学生環境推進委員会の3R活動を紹介します。

リサイクルショップとは

2003年から行っている企画で、大学を卒業する学生や各研究室から使用済みの家具・家電を回収し、清掃・整備・展示を行い、希望する新入生へ無料で配達をします。

これにより、循環型社会を作るための3つのR:「Reduce(リデュース)、Reuse(リユース)、Recycle(リサイクル)」の意識啓発に繋がります。



開催会場 (W3棟)



受付表の整理

受付終了後は、配達希望者と日程調整等を行います。



冷蔵庫の回収中



ガスコンロの整備・清掃中



冷蔵庫の運搬準備中

子ども大学とは
宮代町・杉戸町の小学校4年生～6年生を対象にした埼玉県との連携事業です。今年度は、「SDGs たんけんたいエコキャンパスツアーに出発」を実施しました。学内のエコ・ミュージアムを活用し、いろいろな実験を体験してもらいながら、なぜここがエコなのか小学生に分かりやすく説明をしました。



子ども大学 宮代・杉戸

実施日：11/13
参加人数：宮代 (31名)、杉戸 (28名)



騒音測定 of 授業中



太陽光発電設備 of 授業中

NSCWeek 全国学生清掃週間

注目の

参加団体

- 新潟環境ネットワーク N-econet
- NUISEco(新潟国際情報大学)
- ボランティアセンター(新潟医療福祉大学)
- Nicolve(新潟県立大学)
- 環境系サークル ひまわり(新潟大学)
- 学生環境推進委員会 (e-にこっと)(日本工業大学)



Day1 (8/25) 清掃活動の様子



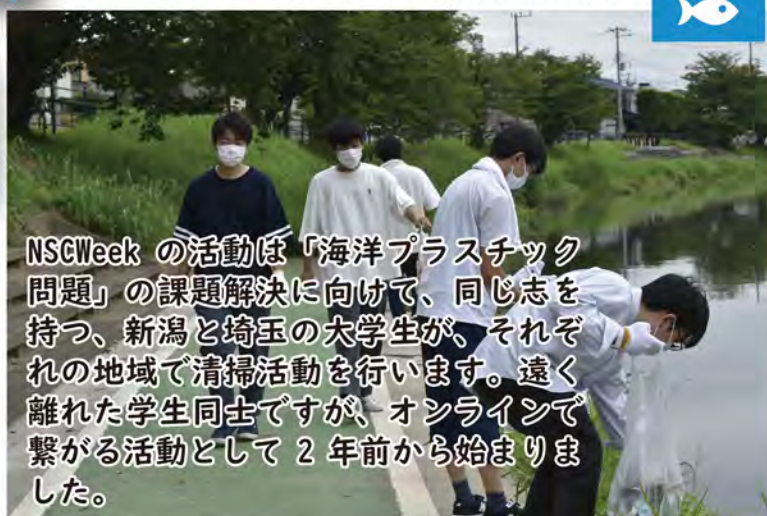
Day0 (8/16)
オンライン開催

○今年度の内容

- Run-up 0日目
- 動画配信 & 知識習得
- オンデマンド型で実施(参加者に動画リンクを送信)
- 参加者に環境問題に対して知識や意見を提供



Day2 (8/26) 海洋プラ問題の講義 (同時開催)



NSCWeek の活動は「海洋プラスチック問題」の課題解決に向けて、同じ志を持つ、新潟と埼玉の大学生が、それぞれの地域で清掃活動を行います。遠く離れた学生同士ですが、オンラインで繋がる活動として2年前から始まりました。



EMS 推進協議会



環境と社会学



学生環境推進委員会、千葉大学、日工大事務局
を交えた交流会
近隣の大学での環境活動について話し合い交
流を深めました。



EMS 推進協議会とは、学生環境推進委員
会メンバー・成田学長をはじめとする環
境推進委員会メンバーが本学の環境活動
について報告及び意見交換をするために
行われる協議会です。

写真：(左) 山近委員長の発表 (右) 発表資料、実施日：10/25



西原自然の森サマーフェスタ



宮代町主催、小・中学生対象の「竹あそ
びと自然体験」イベントを支援しました。
準備・本番のスタッフとして参加し、当
日は近隣の親子づれ総勢 30 名ほどが集
まり大いに盛り上がりました。

写真：(左) 竹の伐採体験 (右) 竹水鉄砲、実施日：7/30



内部環境監査講習会・内部環境監査参加



写真：(左) 内部環境監査講習会、実施日：9/1～2、(中) 内部環境監査の様子 (右) 現場監査の様子、実施日：8/30

ISO14001 内部環境監査員の資格を取得し、合格者は、学内で行われる内部環境監査に監査
員として実際に監査を体験することができます。本学は自己宣言による NIT-EMS に移行し
ましたが、内部環境監査のレベルを維持するために資格取得講習の受講を継続しています。
今年度は 7 名の受講者全員が試験に合格しました。



消火訓練



毎年 12 月、火災を想定し迅速に対応で
きる知識と行動を身につけることを目的
として、学生自治会主催で消火訓練を実
施しています。消火器は、実際に現場で
使われているものを使用し、模擬消火活
動を行います。

写真：(左) 消火訓練 (右) 消防所長からの講評、実施日：12/11



SDGs キャンプ in 日工大

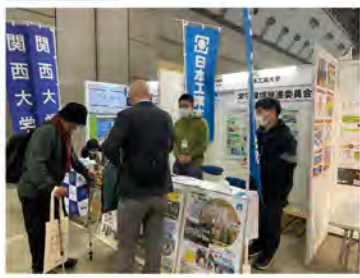


このキャンプは、SDGsに興味のある学生が集い、社会課題のテーマを決め解決に向けてワークショップを行うものです。今回のテーマは「水と緑のキャンパス再生ー水辺の生態系保全ー」です。大学内にある池の「かいぼり」に向け、水質や生物の事前調査から始め、当日は生物の種類別調査と外来種の駆除も行いました。
写真：水質調査の様子、実施日：10/14、かいぼり予定日：11/20



エコプロ

エコプロとは、東京ビックサイトで毎年12月に行われる国内最大規模の環境系展示会イベントです。



学生の活動を広くPRする場として、毎年出展しています。2021年は、委員会に多くの一年生が関わったこともあり、スタッフも充実し、本学の学生環境活動を広くPRするとともに、他大学や企業の環境活動、SDGs 関連研究など幅広い知識を得ることができたエコプロになりました。

写真：エコプロ 2021、実施日：12/8～10



利根川強化堤防ボランティア活動



この活動は、埼玉県が取り組んでいる利根川強化堤防ボランティア事業に、近隣の自治体やボランティア団体とともに参加しているものです。2014年5月から活動を始め、現在に至ります。活動を始めるにあたり475本の植樹をしました。その後は間引きなどを行い、約350本となりましたが樹木の成長に役立っています。今年度からは除草・剪定作業の他に樹木の調査も始めました。
写真：剪定作業後の樹木調査、実施日：7/9、10/22



宮代町民祭



宮代町で開催される夏祭りに子供向けのブースを毎年出展しています。今年は、太陽光発電とLED電球を使用した簡単なBOXタイプの遊具を自作し、来場した子どもたちと遊びを通して発電の実験を行いました。

写真：出展ブースの様子、実施日：8/21



町内清掃



大学の最寄り駅である東武動物公園駅から日本工業大学までの通学路を中心に清掃する活動です。春は「新メンバーとの交流を深める場」として委員会メンバーのみで実施し、秋は「環境活動に参加する場」の提供として学生自治体および地域の方達とともに実施しました。
写真：清掃活動中、開催季節：(春)



I科3年山近卓也委員長

この度は、日本工業大学学生環境推進委員会の活動報告をご覧いただき有難うございます。今年度の活動の良かった点を最初に言いますと、コロナウィルスの影響で途切れてしまったイベントが再開できたこと、また、コロナ感染防止緩和により地域と密接な関りを持たせたことだと考えています。

私自身、人をまとめる立場で行動することが初めてでしたが、意識してメンバーとの会話を増やすことにより充実を図り、多くの活動が活発に行われたと感じています。また、委員会メンバーも活動を通して得た知識や地域と関わった経験は、次年度の取り組みに必ず役立つと考えています。

来年度は、現在の活動をさらに深められるよう、委員会以外の学生を巻き込みながら本学学生の環境意識の啓発に努めていきたいと思ひます。



- ◎東武スカイツリーライン「東武動物公園」駅までは
▶東京・北千住駅から27分 栃木・栃木駅から36分 東京・秋葉原駅から39分 千葉・西船橋駅から53分
- ◎JR宇都宮線・湘南新宿ライン「新白岡」駅までは
▶埼玉・大宮駅から17分 東京・新宿駅から46分 東京・渋谷駅から54分 栃木・宇都宮駅から57分
- ※乗換・待ち時間は含みません



日本工業大学 HP
学生環境推進委員会室 クラブ棟 2F

日本工業大学 学生自治会
学生環境推進委員会

E-Mail : sepc.nit@gmail.com

住所：埼玉県南埼玉郡宮代町学園台 4-1

